

夏の訪れを感じさせるような暑い日が多くなりました。暑さや湿度の変化は、学習に集中できなくなる環境要因になることがあります。こまめな水分補給、衣服の調整を言葉掛けし、教室の空調管理などを行い、児童の体調や状態に気を配りながら指導をしています。

個人面談では、ご多用の中、学校まで足を運んでいただきありがとうございました。ご家庭での子どもたちの様子や苦手なことを知ることができました。今後の支援・指導に生かして在籍学級、ご家庭と連携をとりながら指導にあたっていきます。



～5月の指導から～

聞く

微細運動



低学年、高学年、共に「聞く」をテーマに活動に取り組みました。低学年では、「旗揚げゲーム」や「ステレオゲーム」に挑戦しました。「旗揚げゲーム」では、左右の指示を聞いて、旗を上げ下げしました。「ステレオゲーム」では、同時に発せられた言葉を聞き取ろうと、耳を傾けたり、注目したりして、参加していました。難しいと感じたときに、戸惑いも見られましたが、最後まで「目と耳と心で聞く」を意識して取り組むことができました。

高学年は、「チームで名探偵」という情報整理ゲームに挑戦しました。複数の情報を聞いて、並び順や名前を推理していく活動ですが、ホワイトボードにメモを書いて、一生懸命取り組むことができました。

グループに応じて様々な題材に取り組みました。「ホバークラフト」「カードづくり」では、決められた時間の中で、塗り絵をしたり、はさみやテープを使ったりしました。最後まで丁寧に取り組み、完成したときは、満足感のある様子でした。「ステンドグラス」ではカッターの扱いに気を付けながら作業しました。細かい作業に苦手意識のある子もいましたが、創意工夫しながら取り組むことができました。微細運動の活動では、困ったときに助けを求める場面も多く見られました。最後まで取り組む経験を今後も積ませていきます。

6月の指導内容 (ソーシャルスキル・トレーニング)

テーマ	ねらいと指導内容
協力	友達や教師と力加減やタイミングを合わせるゲームに挑戦していきます。活動を通して協力について考えることをねらいとしています。
伝える	低学年、高学年ともに、「伝える」をテーマにした学習を行います。友達とトラブルになる原因として一番多いのは、相手に言っていることがうまく伝わらなかったり、言葉が足りなくて勘違いをさせてしまったりする、コミュニケーション不足が原因です。ペアやグループで互いに伝え合う経験を通して、うまく伝わった達成感を味わってほしいです。